



▲氷川愛ラン会の皆さん



▲たくさんランが展示されました

竜北福祉センター研修室において、氷川愛ラン会の展示会が開催されました。
氷川愛ラン会は町内外のラン愛好家で活動している団体で、展示会は毎年行われており、今回は102本のランが展示されました。
15日には品評会が行われ、今年は愛ラン会会長の勝枝健一さん(北野津)が総合優勝に輝きました。

11/15,16

丹精込めて育てたランを
展示
氷川愛ラン会品評会・展示会



▲岸川先生による講演の様子

文化センターにおいて氷川町健康づくり大会を開催しました。
熊本総合病院副院長の岸川秀樹先生を講師として「糖尿病検査の結果の見方と最新治療について」と題し糖尿病の指標の一つ「ヘモグロビンA1c」について講演いただきました。
また、健康測定コーナーにおいて血糖値測定や血管年齢測定、健康相談なども行いました。
参加された人からは「勉強になった」、「わかりやすかった」、「身内にも伝えます」といった声が聞かれました。
〈お詫び〉測定コーナーが混雑し、皆さまには大変ご迷惑をおかけしましたこととお詫びいたします。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。

11/18

糖尿病について学んだ
健康づくり大会



▲生徒たちによる代表質問

役場議場において町内の中学3年生による子ども議会を開催しました。
これは、社会科(公民分野)の「地方自治」の環で、よりよい「氷川町を目指して」というテーマのもと、町づくりについて考えました。
町の良いところや課題と思われるところを出し合い、質問や提言をまとめ、この日までに準備してきました。
当日は、氷川中学校の松本美香さんが議長を務め、竜北中学校と氷川中学校の生徒11人の代表質問が行われました。町の活性化や子育て支援、公園の遊具やトイレ、街灯設置についてなど、幅広い角度から鋭い質問・提言があり、町長や各課長・局長からは質問に対する町の施策などを答弁しました。
今回の学習では町行政のしくみを学ぶとともに、町の将来について考える貴重な機会となりました。

11/22

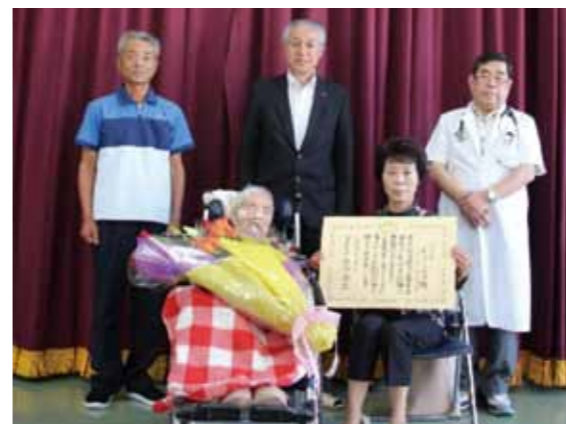
中学生による子ども議会
を開催

いつまでもおげんきで 祝 100歳 氷川町長寿表彰

100歳を迎えられた村上ミサオさん(早尾園)、岸はる子さん(やすらぎ荘)、本嶋アキエさん(町)、河野勝さん(法道寺)にご長寿のお祝いとして、お祝い状と花束が藤本町長より手渡されました。

村上 ミサオさん(早尾園)

(村上さんのご家族)
施設の人たちをはじめ、多くの人のおかげで日々幸せに暮らせて頂いています。
これからも長生きしてください。



岸 はる子さん(やすらぎ荘)

岸はるさんは、朝・昼・夕3食しっかり食べて、睡眠も十分とっておられるそうです。
いつもおだやかでにこにこしておられ、洗濯たたみやおしぼりの準備などやりがいをもって日々元気に生活されています。



河野 勝さん(法道寺)

河野勝さんに長寿の秘訣をおたずねしました。
若い頃から食事は朝・昼・夕3食しっかり食べて、好き嫌いはほとんどなく、間食は絶対しなかったそうです。家族の支えもあって、感謝しながら日々元気に暮らすことが出来ているそうです。



本嶋 アキエさん(町)

本嶋アキエさんは、若いころ力仕事をやったことがあり、それによって身体が鍛えられたそうです。それが今の元気の源となっていると思いますとのことでした。

